

令和2年度補助金等支出明細書

一般財団法人 日本食生活協会

1. 補助金等の名称	感染症予防事業費等補助金(地域の健康増進活動支援事業)		
2. 事業の目的及び内容	世代別に取り組む生活習慣病予防のためのスキルアップ事業(第3弾)～若者世代に食事の楽しさを・働き世代に食習慣の見直しを・高齢世代に第3の居場所(シニアカフェ)を～		
(1) 目的	<p>健康日本21(第2次)の最終目標を健康寿命の延伸と健康格差の縮小に向けて、健康無(低)関心層を含めた予防・健康づくりの推進を掲げている。また、令和元年5月発表の「健康寿命延伸プラン」では、2040年までに健康寿命を男女ともに75歳以上にする事を目指し、新たな手法の一つとして「自然に健康になれる環境づくり」の活用を推進を挙げ更なる取り組みが始まる事から、本事業も第3弾として健康寿命の延伸に向けて、引き続き対象を、「若者世代(無関心層)」「働き世代(無(低)関心層)」「高齢世代」の三つに分け、世代のニーズに合わせた食生活改善の推進と社会環境の整備に取り組む。</p> <p>○若者世代は、主に親元を離れる高校生から大学生までを対象に出前講座等を実施する。朝食欠食等の偏った食生活は将来、生活習慣病を発症するリスクが高まる事や健康な身体を維持するためには、バランスの取れた食事を習慣化する事が食事の楽しさに繋がる事等を伝える。</p> <p>○働き世代は、主に就労者を対象に実施する。共働き世帯の増加や働き方が多様化し健康にも不安を感じるようになり、糖尿病や高血圧等の生活習慣病が心配される世代でもある事から講習会等で定期的な健康診断の薦めと共に体重測定や血圧測定の習慣化を推進し適正体重の維持や減塩・野菜摂取の大切さを伝え、生活習慣の見直しを推進する。</p> <p>○高齢世代は今後、更なる高齢社会の進展を踏まえ、「シニアカフェ」開催の拡大化を図り、自宅に閉じこもりがちな特に一人暮らしの高齢者を対象に家庭訪問や小グループで集める等、低栄養・フレイル予防と適度な運動を伝え、認知症予防のためのドリルによる挑戦やご当地体操によるロコモ予防等の普及啓発を行う。</p> <p>以上の事から、当事業を継続して各世代別による食生活の見直しと運動習慣の定着を図り自然に健康になれる社会環境の整備に向けて、令和2年度は“第3弾”集大成として取り組む。</p>		
(2) 具体的な内容	<p>1)運営委員会 事業の企画・運営等について協議した。</p> <p>2)県協議会市町村単位説明会 各市町村協議会長を集め、事業の主旨を説明し理解を図り活動内容の共有・情報交換を行った。</p> <p>3)スキルアップ講習会 【若者世代】～朝食欠食の解消&食事バランス講座等の開催～ 高校生・大学生を対象に朝食欠食等の偏った食生活は将来、生活習慣病を発症するリスクが高まる事や、健康な身体を維持するためには、主食・主菜・副菜を組み合わせたバランスの取れた食事の習慣化が重要である事を伝え、自己健康管理能力を身につけ生活習慣病予備群の段階で予防に取り組んだ。 全国374地区、17,647名が受講した。</p> <p>【働き世代】～適正体重・高血圧・減塩講座等の開催～ 適正体重の維持と食事チェックを行い、生活習慣病予防のための食生活や「毎日体重をはかる」「毎日血圧をはかる」習慣を推進し生活スタイルの見直しを伝えた。 全国330地区、13,468名が受講した。</p> <p>【高齢世代】～シニアカフェの開催～ シニアカフェの拡大化を図り、低栄養・フレイル予防講座と体操で不足しがちな栄養量の確保の方法とご当地体操等を取り入れ楽しみながらロコモ予防につなげた。併せて、認知症予防のためのシニアカフェドリルを使いゲーム感覚で自分自身の活性化も図った。 全国815地区、24,650名が受講した。</p>		
3. 交付実績額			57,819 千円(A)
4. 補助金等における管理費			
(1) 人件費			0 千円
(2) 一般管理費			0 千円
(3) その他の管理費			
	内容	金額	
		0 千円	
		千円	
	合計	0 千円	
	合計	0 千円	
5. 外部への支出			
(1) 外部に再補助・再委託等されているものに関する支出			
	支出内容	支出先	金額
			0 千円
			千円
	合計		0 千円(B)
(2) (1)以外の支出			
	支出内容	支出先	金額
	旅費	委員会・講習会旅費	1,561 千円
	消耗品費	講習会材料代他	23,452 千円
	印刷製本費	恒陽社印刷所他	27,886 千円
	通信運搬費	郵便他	2,419 千円
	借料及び損料	貸会場業者等	2,499 千円
	合計		57,819 千円
6. その他			
	内容	金額	
		0 千円	
	合計	0 千円	
7. 再補助・再委託等の割合			0.0 %(B/A)

(注)千円未満は切り捨て